

KAJIMOTO

外村理紗

ヴァイオリン・リサイタル



Risa Hokamura Violin Recital

ラヴェル:
ヴァイオリン・ソナタ ト長調
Ravel: Sonata for Violin and Piano in G major

権代敦彦:
From the Sky ~ for Solo Violin~ op. 209-a
(外村理紗委嘱/世界初演)
Atsuhiko Gondai: From the Sky ~for Solo Violin~ op. 209-a
(Commissioned by Risa Hokamura, World Premiere)

To the Sky ~ for Violin & Piano~ op. 209-b
(外村理紗委嘱/世界初演)
Atsuhiko Gondai: To the Sky ~ for Violin & Piano~ op. 209-b
(Commissioned by Risa Hokamura, World Premiere)

バルトーク:
ヴァイオリン・ソナタ第1番 Sz. 75
Bartók: Sonata for Violin and Piano No. 1 Sz. 75



©Mary-Laure Jolibois

谷口知聡(ピアノ)

Chisato Taniguchi, Piano

主催: KAJIMOTO

2027年 **3/3** (水) 19時
● 浜離宮朝日ホール

Wednesday, March 3, 2027 at 7p.m.
Hamarikyu Asahi Hall, Tokyo

全席指定(税込) ¥5,000

KAJIMOTO

私は2025年3月にイザイの「無伴奏ソナタ全曲演奏会」という高い峰に挑みました。必死でしたが大きな手応えもあり、たくさんの方々に励ましや
労い、賛辞をいただき本当に嬉しかったです。早いもので、あれから2年という月日が経とうとしています。

今回の演奏会では、ラヴェル、バルトークという近代のヴァイオリン・ソナタのほか、権代敦彦さんの新作を披露させていただきます。

私が初めてバルトークのソナタを聴いた時、その複雑で衝撃的な音楽に感銘を受けました。2つの楽器が独立しているのに、それぞれが絡み合っ
たり乖離したりしながら、激しく切り裂くように、そして時に不気味で繊細に、同じ方向に向かって音楽が動いていく——。特に夜の静寂に浮かぶ
ような繊細な響きに惹かれ、バルトークの代名詞の一つでもある“Night Music”をそのまま今回の演奏会タイトルに据えることにしました。

「夜の音楽」——。そこから私が思う様々な「夜」の在り方を考えて、プログラムを組んでいたところ、なんと権代さんとの素敵なご縁に恵まれ、委嘱
をお願いさせていただけることとなったのです。斬新な音楽の切り口と音楽に対する哲学が素晴らしい権代さんと、彼とも親しく、フランス在住で
現代音楽のスペシャリストである谷口知聡さんとこうして一緒に演奏会を作っていけるなんて、またとない機会。今からワクワクしています。

20世紀の作曲家×21世紀の今を生きる私たちが作る「夜」を、皆さま一人一人の感覚や解釈でお楽しみいただけること、この上なく嬉しく思います！

外村理紗

外村理紗(ヴァイオリン) Risa Hokamura, Violin

17歳でアメリカの第10回インディアナポリス国際ヴァイオリン・コンクールに出場し、第2位を受賞。同年、ニューヨーク
で開催されたYoung Concert Artists International Auditionで優勝し、ニューヨーク、ワシントンでのデビューリサ
イタルを行った。

これまで、スラットキン、大友直人、広上淳一、山田和樹、鈴木優人、角田鋼亮、デリック・イノウエらの指揮のもと、国内
の主要楽団のほか、インディアナポリス響、イーストコースト・チェンバーオーケストラ、マンシー響、グリーンズボロ響、
ケネット響などと共演し、技量の高さとしなやかな自然さを披露している。

リサイタルではザ・シンフォニーホール、リゅーとびあ(新潟市民芸術文化会館)、ルネこだいら、アクトシティ浜松、マー
キン・コンサートホール、ケネディーセンターなどに登場。2025年に紀尾井ホールで行った「イザイ：無伴奏ヴァイオリン・
ソナタ全曲演奏会」は批評家や聴衆から高い評価を得た。

NHK-FM『リサイタル・パッショ』、BSテレビ東京『エンター・ザ・ミュージック』などメディアにも多数出演。

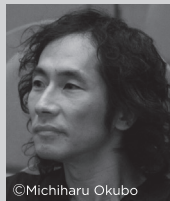
小林健次、原田幸一郎、神尾真由子、小栗まち絵、ルーシー・ロバート、チョーリャン・リンの各氏に師事。2026年に
マンハッタン音楽学校修士課程を実技最優秀で卒業。2018年度・2019年度ローム ミュージック ファンデーション
奨学生。第47回江副記念リクルート財団奨学生。

日本音楽財団より、1715年製のストラディヴァリウス「ヨアヒム」を貸与されている。



谷口知聡(ピアノ) Chisato Taniguchi, Piano

フランス在住。ラ・ロック=ダンテロン国際ピアノ音楽祭をはじめ、ヴェネツィア・ビエンナーレやマルタ・アルゲリッチ音楽祭などヨー
ロッパの主要音楽祭に招かれ、フランス、イタリア、ドイツ、スイスなどでリサイタルを行う。日本では「権代敦彦個展(ソロリサイタル)」
やメシアン「鳥のカタログ」全曲演奏会(武蔵野市民文化会館)、「ラ・フォル・ジュルネTOKYO、NHK-FMへの出演など活動の幅を
広げている。明治安田クオリティオブライフ文化財団2021年度および22年度海外音楽研修生、ローム ミュージック ファンデーション
2023年度および24年度奨学生。website: chisatotaniguchi-piano.com



権代敦彦(作曲家) Atsuhiko Gondai, Composer

メシアンの音楽の影響で作曲とオルガンを始める。17歳で“Ave Maria” op.1を作曲。教会のオルガニストも務めた。
「有限の生命・有限の音楽時間」における「死・終焉」と「永遠・無限」との関係を創作の中心主題に据え、カトリック信仰に根差し
つつも、様々な宗教を横断する独自の死生観・時空観による音楽の創作を試みている。
オペラ、オラトリオ、管弦楽から邦楽、雅楽、仏教声明に至るまで、あらゆる分野におよぶ作品が200曲ほどある。

チケットのお申込み

カジモト・イープラス

検索

www.kajimotoeplus.com

カジモト・イープラス 050-3185-6728

※オペレーター対応(10:00~18:00)ホームページからもお申込みいただけます。

朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く10:00-18:00)

チケットぴあ <https://t.pia.jp> (Pコード: 336-818)

e+ (イープラス) <https://eplus.jp/>

カジモト・
イープラス



一般発売:
9/27(日) 10:00~

“kajimotomusic”で検索! @kajimoto_News @kajimotomusic

●やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますが、出演者・曲目変更などのために払い戻しはいたしませんのであらかじめご了承ください。
●未就学児のご入場はご遠慮いただいております。 ●団体料金の設定のある公演もございます。詳しくはお問合せください。
●ご来場の皆様に安心して聴きただけですよう、感染症の防止と予防のための適切な対策に今後も引き続きご協力をお願い申し上げます。